

平成 27 年度 京都大学大学院理学研究科 数学・数理解析専攻

数学系・数理解析系 入学試験問題

英語

- ◎ 問題は 2 題ある。2 題とも解答せよ。
- ◎ 解答時間は 1 時間 である。
- ◎ 辞書を用いてもよい。（ただし電子辞書は除く。）
- ◎ 辞書以外の参考書・ノート類・電卓・携帯電話・情報機器等の持ち込みは 禁止 する。指定された荷物置場に置くこと。

[注意]

1. 指示のあるまで問題冊子を開かないこと。
2. 答案用紙のすべてに、受験番号・氏名を記入せよ。
3. 解答は問題ごとに別の答案用紙を用い、問題番号を各答案用紙の枠内に記入せよ。
4. 1 問を 2 枚以上にわたって解答するときは、つづきのあることを用紙下端に明示して次の用紙に移ること。
5. 提出の際は、答案用紙を問題番号順に重ね、記入した面を外にして一括して二つ折りにして提出すること。
6. この問題用紙は持ち帰ってよい。

1 次の文章を日本語訳せよ.

...

(原文省略)

...

(出典: William Fulton and Joe Harris, "Representation Theory". ただし, 文献の引用は省略した.)

2 位相空間がコンパクトであることの定義を英語で書け. ただし, 論理記号 \forall , \exists , \Rightarrow , \Leftarrow , \Leftrightarrow を使ってはならない.